



長迫の丘だより

令和5年8月4日
長迫小学校通信No.9
校長 高尾 千草

今日は全校登校日。事故や病気がないよう過ごしてくれることを願っていた2週間でしたが、元気に登校してきた子どもたちの顔を見てほっとしています。

毎年、全校登校日には、平和記念式典でこども代表が述べる「平和への誓い」を紹介しています。次の文章は昨年のものですが、当たり前前の日常を守るために大切なものは何かを教えてください。ご家庭でも、平和について話し合い、考えていただく時間を持っていただければと思います。



**自分が優位に立ち、自分の考えを押し通すこと、それは、強さとは言えません。
本当の強さとは、違いを認め、相手を受け入れること、思いやりの心を持ち、相手を理解しようとすることです。
本当の強さをもてば、戦争は起こらないはずです。**

「僕のむかし話」～みんな頑張っていた！～

神奈川県逗子市にお住まいの山田久美雄さんが、「僕のむかし話～逗子～呉～集団疎開、そして敗戦の記憶」という手記をくださいました。この本には、山田さんの戦争前後の呉での体験がまとめられています。

山田さんは、昭和19年に神奈川県逗子から呉市に引越してこられ、約1年半、長迫小に通われました。その間、呉の街が安全でなくなったため東広島市志和町に集団疎開されたこともあったそうです。

手記には、当時の呉の街や長迫小学校の様子、日々、戦況が厳しくなる中でも、たくましく生き抜こうとする人々の工夫や努力などが描かれています。戦時下、どんな状況にあらうと、皆、生きるために必死だったことが伝わってきます。

子どもたちにとって戦争は現実にあったこととはなかなかとらえにくいのですが、このような手記を紹介することで、戦争が身近であったことを知り、平和への思いを強くしてほしいと思います。



夏休みの学校～学校は眠っていない～

夏休みもほぼ半分が過ぎました。環境整備や職員研修など、「夏休みだからできることを！」を合言葉に取組を進めています。夏休みも学校は動いています。



安全ポスター制作



環境整備・・・壁塗り・ごみ捨て



職員研修

野外活動～1泊2日の大冒険！～

7月24日（月）～25日（火）、5年生が野呂山で野外活動を行いました。野呂山は市街地のような暑さはなく、また、天候にも恵まれ、キャンプファイヤー、オリエンテーリング等の活動を思う存分楽しむことができました。この活動を通して、感謝の気持ちをもつことや協力することの大切さ、家族のありがたみ等、たくさんのことに気づき、学ぶことができました。1泊2日で大きく成長した5年生。これからの活躍が楽しみです。

火起こし体験



成功したのは5人！！
キャンプファイヤー

カレー作り



今年はカレー作りに挑戦！飯盒でご飯も炊きました。大成功！
オリエンテーリング



陶芸体験



ファイヤーを囲んで楽しい時間！
絵付け体験



協力してポイントを探すよ！
竹細工づくり



世界に一つだけの食器
感謝の気持ち



どんな絵を描こうかな？



小刀を使って竹細工、水鉄砲の出来上がり！ 安心して過ごした2日間



今回の野外活動では、野呂山高原ロッジの皆様を始め、多くの方に子どもたちを支えていただきました。それを子どもたちは肌で感じ、笑顔あふれる充実した2日間を過ごしました。楽しい思い出作りだけでなく、「友情の火」「感謝の火」「成長の火」を心の中にともし続けることでしょう。

いじめ・体罰・セクシュアル・ハラスメント等相談窓口

上記の内容や児童の成長についての心配事など、ご遠慮なく相談ください。

長迫小学校相談窓口

長迫小学校 ☎22-3191

《担当者》教頭：加藤 寛 教務主任：小早川崇 生徒指導主事：坊田友会
養護教諭：田熊留美

《相談日》相談はいつでも受け付けます。

《場 所》調べ学習室（西校舎2階）

※中村英美スクール・カウンセラーの相談日は、9月22日（金）の午後です。

この日以外にも、スクール・カウンセラーに相談がありましたら、お知らせください。

